



令和7年4月10日

担当課	都市計画課・学校支援課
担当者	森・南方
電話	073-435-1228 073-435-1139
内線	2941・3123

## 3D都市モデルを活用した 和歌山市交通事故発生リスクマップを公開します

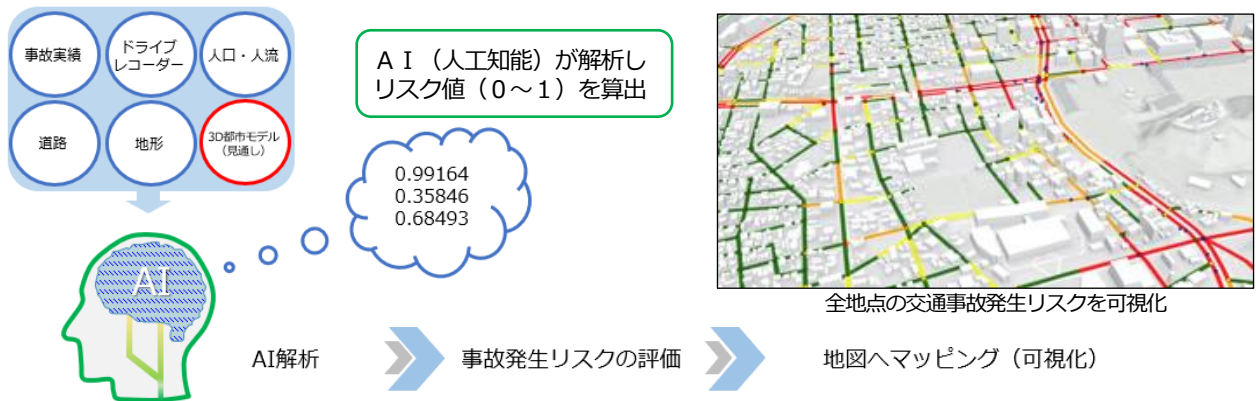
令和4年度から国土交通省「PLATEAU（プラトール）」に参画し、和歌山市の「まち」を仮想空間に再現した3D都市モデルを活用したDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進しています。

令和6年度は交通事故実績や関連データをAI（人工知能）が分析・評価した市内の道路・交差点における潜在的な交通事故発生リスクを可視化しました。マップは交通事故を未然に防ぐツールとして、通学路交通安全プログラムや交通安全意識の啓発等に活用していきます。

また、都市のデジタルツインを実現する「PLATEAU（プラトール）」では、市全体を3次元に可視化したことにより、まちの構造を広い視点から把握することができますので、是非ご活用ください。

### 1. 和歌山市交通事故発生リスクマップの公開

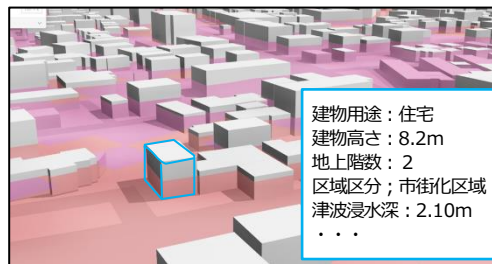
- (1) 公開日 令和7年4月10日（木）
- (2) 公開場所 和歌山市ホームページ（ページ番号 1061533）



### 2. PLATEAU（プラトール）の活用

3D都市モデルには、建築物（建物用途、高さ、階数）、土地利用、都市計画、災害ハザード等の情報が盛り込まれており、個々の建物を選択することにより、その建物の情報や浸水深等を確認することができます。

また、この3D都市モデルは、オープンデータ化されており、誰でも自由に活用することが可能です。



(PLATEAU)  
※国土交通省 PLATEAU  
(プラトール) にて公開中

これまでの取り組み

- 【令和4年度】災害ハザード情報（洪水浸水、津波浸水、土砂災害）を可視化
- 【令和5年度】南海トラフ巨大地震の津波による影響が大きいと予想される建物の分布を可視化